

放課後等デイサービス「キッズすてっぷ ひうみ」評価結果

改善内容・改善目標

公表： 令和5年12月11日

	チェック項目	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	学習、個別活動、遊びそれぞれのスペースを設定しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	人員基準に基づいた配置を行っています。
	3 事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	バリアフリーではない箇所（段差等）があるため、必要に応じ、昇降の補助や見守りを行い、安全確保に配慮しています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	それぞれの役割分担や仕事のスケジュールを共有し、ミーティングを行い、設定と振り返りを行うようにしています。
	5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	毎年アンケートで頂いた意見を全スタッフで共有し、業務改善に努めています。
	6 この自己評価結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	ホームページ上で公開しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	必要時に外部講師に来ていただき、研修を受け、業務改善に努めています。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	研修の課題に合ったスタッフが参加しています。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	アセスメント時に、ニーズや課題を確認するとともに、可能な限り本人様の情報を収集し計画を立案しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	保護者様や、相談支援員様からの聞き取りを十分に行い、発達センターからの診療情報提供書等を参考にしています。

適切な支援提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	活動の立案は事業所でのミーティングや会議を通し行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	活動など固定化しないように担当のスタッフが主になって工夫しながら進めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	平日は個別活動や自立課題を中心に、休日、長期休暇はグループでの活動を中心に課題を設定しプログラムを作成しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	状況に応じて、それぞれの活動に取り組めるようにしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎朝、前日の振り返り、送迎や支援内容の確認を行い、それぞれの役割等の把握に努めています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	支援終了後に振り返りを行っています。内容が多い場合は翌日の朝、打ち合わせの際に再度振り返りを行っています。
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	お子様の様子や支援の振り返りを行いながら記録をしています。
	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	定期的なモニタリングの実施と計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	ガイドラインに沿い、個々のニーズに対応できる活動を発案し実施しています。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	保護者様とのやり取りの中で最も適切な者が会議に参画し、保護者様や関係機関との関係構築に努めています。

関係機関や保護者との連携

21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	保護者様を通しての情報共有、学校からのお手紙や、FAXなど様々な方法でお知らせいただいています。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	医療的ケアの方は現在おられません、今後対象となる場合は利用開始前に体制を整えていきたいと思ひます。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	在学中の小学校や児童発達支援をご利用だった児童の保育園等との関係はあるが、その他の関係機関に関しては、徐々に情報収集の体制の整備を行っています。
24	学校を卒業し、放課後デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	現在、ご利用されている方で移行した実績はありませんが、必要に応じて、情報共有していきたいと思ひます。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けいるか	利用児さんの担当をされている発達センターの先生や療法士の方に助言や意見をいただくこともあります。研修の案内があれば積極的に受講しています。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	現在、感染症予防などの観点から交流を行っていません。
27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	必要に応じて参加しています。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	連絡帳や送迎時に口頭でのやり取りなど、情報共有の場を活用しています。必要に応じて、モニタリングの際など様子を共有していきたいと思ひます。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	ペアレントトレーニングの研修を受講できていないため機会を見つけ参加していきたいと思ひます。
30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に説明する場を設けています。

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	必要に応じて対応していきたいと思います。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	現在、開催できておりません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	保護者様のご意向をお聞きしています。ご意向を全スタッフに周知、振り返りを行い、適切に対応するように努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	日頃の様子を掲載したブログや、お便りを発行しています。行事予定は事前にお配りし、お知らせを行っています。
	35	個人情報に十分配慮しているか	実施しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	障がいの特性に応じたコミュニケーションをとっています。必要に応じ、視覚的にわかり易いように行うなど配慮しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	現在は行っておりません。
非常時等	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	感染症対策マニュアルやBCPの計画等の準備を法人全体で行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	定期的に行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	社内研修、社外研修に参加しています。

の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画書に記載しているか	現在、対象の方はおられませんが、身体拘束の研修も取り入れながらスタッフ間で周知できるようにしていきたいと思います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	アセスメント時に、しっかりと保護者様からお聞きし、スタッフ間でも情報共有しながら、対応をしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハットが起きた場合はすぐに事例集を作成しています。スタッフ間で共有改善に勤めています。